

2021年4月30日09:30 (日本時間) / 00:30 (協定世界時) まで公開禁止

auじぶん銀行 日本製造業PMI®

製造業PMI、3年ぶりに最高値更新

主な動向

生産高と新規受注数、加速する勢いで増加

雇用、4か月ぶりに増加

景況感、2017年7月以来の最高値

2021年4月のデータ収集期間：2021年4月12日～23日。

最新のPMI®データによると、日本の製造業の業況は過去3年間で最も強い改善を記録した。COVID-19 (新型コロナウイルス感染症) の度重なる感染増加の波の影響から需要と信頼が引き続き回復していることから、調査回答企業は、生産高と新規受注数が2018年初頭以来の速いペースで増加していることを報告した。同時に、追加受注の増加が製造企業を後押しし、2020年12月以来初となる雇用者数増加につながった。こうした状況を受けて、日本の製造業は生産高に対する今後1年間の業況に対し、以前に増して強気の楽観的な見方を示した。

4月の主要指数のauじぶん銀行日本製造業購買担当者指数™ (PMI) (製造業の全体的業況を表す指標) は、3月の52.7から53.6へと上昇しており、2018年4月以来の力強い業況回復を示した。新型コロナウイルス感染症に関連する混乱からの堅調な回復を反映している。

主要指数の改善は、生産高の堅調な成長に支えられた。4月の生産高は3か月連続増加し、2018年4月以来の速いペースとなった。調査回答企業は、需要回復が続き、製品の受注増につながったと述べている。

一方で、新規受注数はこの調査期間中にさらに増加した。過去38か月で最も速いペースである。企業の実態を見る限り、国内外の市場で顧客の信頼感が引き続き高まっている。さらに、新規輸出売上高が3か月連続で増加。特に中国など主要市場からの需要回復を受けて、2018年2月以来の速いペースでの増加となった。

同時に、4月には雇用者数が4か月ぶりにプラス圏内へと戻った。雇用者増は、全体的に若干だったものの、2020年2月以来の加速する勢いだった。調査回答企業は、受注が増加したことで必要生産能力も高まり、また新卒の雇用も雇用者数増加につながったことを挙げた。新規受注数の動向に合わせて、受注残は2か月連続で増加した。増加の勢いは全体的には緩やかだったが、過去7年間の調査と比較すると最も顕著だった。

(次頁に続く)

auじぶん銀行 日本製造業PMI
季節調整済み、>50 = 前月比で改善



出典：auじぶん銀行、IHS Markit

コメント

IHS Markitエコノミスト、Usamah Bhattiによる最新調査結果についてのコメント

「最新PMIデータは、2021年第2四半期のはじめに日本の製造業の回復が続いていることを指摘している。調査回答企業は、生産高と新規受注数が2018年初頭以来最も速い勢いで増加したことを報告した。製造業PMI指数は3年ぶりに最高値に上昇した。

業況回復を背景に、日本の製造業は12月以来初めて雇用者数を増加させた。雇用者増の勢いは全体的には若干であったものの、この14か月間では最も大幅だった。

日本の製造業は、中期的な業況に対して楽観的な見通しを維持している。およそ36%の調査回答企業が、今後1年間で生産高が増加するだろうと予測した。2021年における製造業の生産高は7.7%成長になるだろうというIHS Markitの予想に一致しているが、2020年にコロナ禍で落ち込んだ生産高を完全に取り戻すものではないと考える。さらに、新型コロナウイルスの感染者数が再び増加し始めたことによって、係る制限措置がまたも導入されれば、製造業にさらなる混乱が生じる可能性も否定することはできない。」

また、4月に入って日本の製造業では原材料価格の値上がり平均間接費を押し続けているという報告もあった。購買価格はこれで11か月連続値上がりしており、2018年11月以来の速さとなった。製品価格も同様に5か月連続で上昇している。これは、企業が購買価格の値上がりの一部を顧客に転嫁したためだ。

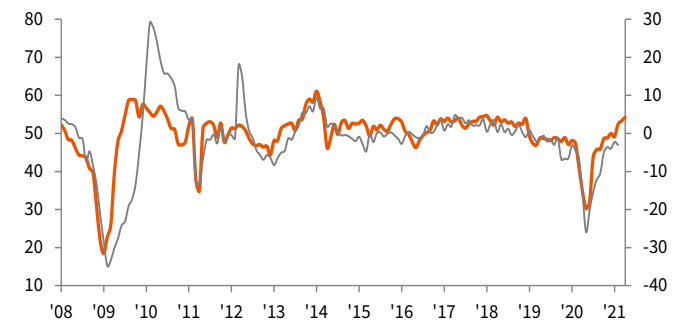
生産高と受注数が増加を続けていることから、購買活動は2か月連続で増加しており、勢いこそ全体的には緩やかだったが、過去3年間の調査と比較すると大幅だった。日本の製造業は、原材料が世界的に不足していることに加え、半導体供給元のルネサス社の火災やスエズ運河封鎖事故といった混乱を受けて、調達に苦慮している状況を挙げた。こうした理由から、企業は購買品と完成品の両方において、既存の在庫を活用し、受注に対応することとなった。

4月、今後12か月にわたる業況の見通しは上昇の勢いを増した。業況の見通しは、調査回答企業に質問を開始した2012年7月以来、2番目に高い指数を記録。コロナ禍終息後には経済が広く回復するだろうという期待に下支えされ、楽観的な景況感となった。

PMI生産高指数

季節調整済み、>50 = 前月比で増加

製造業生産高
前年比 (%)



出典: auじぶん銀行、IHS Markit、経産省

お問い合わせはこちらどうぞ

auじぶん銀行
Grp-S-I-Room@jibunbank.co.jp

Usamah Bhatti
エコノミスト
IHS Markit
電話: +44 1344 328 370
usamah.bhatti@ihsmarkit.com

Joanna Vickers
コーポレートコミュニケーション
IHS Markit
電話: +44-207-260-2234
joanna.vickers@ihsmarkit.com

調査方法

auじぶん銀行日本製造業PMI®は、IHS Markitが製造業約400社の購買担当者に毎月調査を行い、その回答をもとにまとめています。調査対象企業は、GDPへの貢献度に従い産業セクターおよび従業員数別に階層化されています。

調査回答は前月比での変化を示すもので、各月の後半に収集されます。これにもとづき、サブインデックスごとの拡散指数(ディフュージョン・インデックス)を算出します。各指数は「増加/上昇」と回答した企業の比率と、「同じ」と回答した企業の比率の半分の合計です。数値は0~100の間で変動し、50を超えれば前月比で全体として増加したことを、50を割り込めば全体として減少したことを意味します。そのうえで指数に季節調整が加えられます。

主要指数は購買担当者指数™(PMI)です。PMIは次の5つのサブインデックスの加重平均です: 新規受注(30%)、生産高(25%)、雇用(20%)、サプライヤー納期(15%)、購買品在庫(10%)。ただしサプライヤー納期指数は、結果として得られる数値が他の指数と比較可能になる計算方法で算出しています。

基本的調査データは発表後に修正されることはありません。ただし季節調整要因は必要に応じて修正されることがあり、その場合は季節調整済みデータに影響が及びます。

2021年4月のデータ収集期間: 2021年4月12~23日。

PMI調査方法の詳細は、economics@ihsmarkit.comへお問い合わせください。

免責事項

ここに提供するデータの知的所有権はIHS Markitに帰属し、もしくは使用が許諾されています。当データのいかなる部分についても複製、配布、伝達またはその他の行為を含む無許可の使用は、IHS Markitから事前の承諾がない限り認められません。IHS Markitとauじぶん銀行は、当レポートの内容またはそこに含まれる情報(「データ」)、データ上のいかなる間違い、不正確な記述、脱落、遅延による、またはそれに関連した責任、義務、負担のいずれをも負うものでなく、またこれにもとづきとらたけたいかなる行為についても責任、義務、負担のいずれをも負いません。当データの使用によって生じるいかなる特殊、偶発的もしくは間接的損害についても、IHS Markitとauじぶん銀行は一切責任を負いかねますので予めご了承下さい。Purchasing Managers' Index™およびPMI®はMarkit Economics Limitedの登録商標、もしくはMarkit Economics Limitedに使用が許諾されたものです。IHS MarkitはIHS Markit Ltd及び/又はその関連会社の登録商標です。

auじぶん銀行日本PMIのスポンサーは auじぶん銀行株式会社です

auじぶん銀行は2008年にKDDIと三菱UFJ銀行の共同出資により設立されたネット専業銀行です。「手のひらにある銀行」として、口座・金融商品・決済などに関して、スマホユーザー視点でサービス展開をしております。キャッシュカードなしで入出金が可能な「スマホATM」、為替相場の動きを予測する「AI外貨予測」、Amazon Alexaへの対応など、ユーザーエクスペリエンスを豊かにするために様々な取り組みを行っております。

IHS Markitについて

IHS Markit(NYSE: INFO)は、世界の経済を促進する主要産業・市場のために必須情報・分析・ソリューションを提供するリーディングカンパニーです。次世代の情報・分析・ソリューションを企業、金融機関、各国政府に提供し、経営効率の改善および正しい情報に基づいた意思決定のための洞察に役立てていただいております。企業・政府機関の顧客数は50,000を超え、ここにはFortune Global 500企業の80パーセントと世界の大手金融機関も含まれます。

IHS MarkitはIHS Markit Ltd及び/又はその関連会社の登録商標です。その他全ての社名及び製品名はその各々の所有者の商標である可能性がありますのでご注意ください。© 2021 IHS Markit Ltd. 禁無断転載。

IHS Markitのプレスリリースを受け取りたくない場合は、joanna.vickers@ihsmarkit.comへお知らせください。弊社のプライバシーポリシーは、[ここをクリック](#)してください。

PMI(購買担当者指数)

「購買担当者指数™(PMI®)」調査は現在、40を超える国々およびユーロ圏等主要地域で実施されています。世界で最も注目される景況調査として、各国中央銀行、金融市場、企業経営者の方々より、経済動向を知るための正確でユニークな最新月間指標としてご利用いただいております。詳しくは、ihsmarkit.com/products/pmi.htmlをご覧ください。